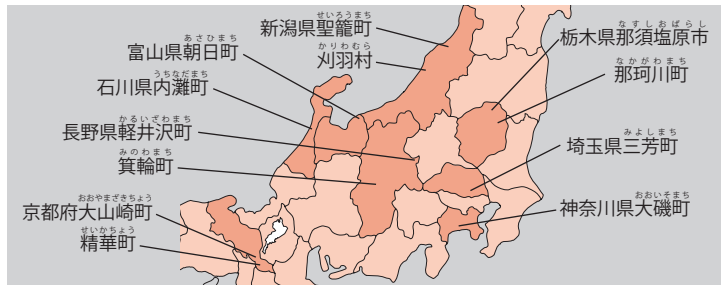




視察研修 レポート



県町村議会議員研修会

二元代表制の神髄を学ぶ

群馬県町村議会議長会主

がりました。

催の町村議会議員研修
会が、10月27日に吉岡
町文化センターで開催
されました。

次に、食生活ジャー

ナリスト佐藤達夫氏の
「健康寿命を延ばすため
の食生活」と題した講
演では、科学に裏付け

最初に、東京大学名
誉教授の大森彌氏によ
る、「二元代表制の神髄」
と題した講演がありま
した。議会の存在理由

演では、科学に裏付け
された健康情報の実践
による「健康な長寿」
についての話がありま
した。

を示すには「チーム議
会」の実現が必要であ
り、議員間の討論とそ
の集約こそが議会の本
質であることなどの話

今後の議会活動・議
員活動に生かしていこ
うと思います。
(議長 馬場 周二)



群馬県町村議会研修会の様子

議会広報常任委員会

全国町村議会 広報研修会

東京都

「住民と議会を結ぶ
よりよい議会広報
について学ぶ」

自分本位で格好良く文
章を作るのではなく、
読み手本位で理解しや
すくが基本であると言
うことです。

9月28日、東京
シエンバツハ・サポー
で、全国町村議会広報
研修会が行われました。

芳野政明氏による、
コンクールで受賞した
議会だよりのクリニッ
クでは、吉岡町議会だ
よりの是正のヒントが
得られました。

小田順子氏の「伝え
る広報」から「伝わる
広報」として、①見や
すく②読みやすく③わ
かりやすく。要するに

今後いっそう、住民
に親しまれ、読みやす
い広報づくりに生かし
ます。
(委員長 金谷 康弘)



よりよい議会だよりのために

群馬県町村議会 広報研修会 前橋市

「住民とともに歩み
信頼される議会へ」

11月15日市町村会館
で、芳野政明氏による
議会広報研修会があり
ました。

「議会広報その役割」
として、行政も議会も
住民とのかかわりあい
を抜きに成り立たない、
住民とのつながり・参
加・協働を紡いでいく。
広聴活動で住民の意見・
要望を把握し、議会に
反映させる。広報で議
事公開を徹底、住民の
自治体への関心を高め
る。読者の立場に立つ
た編集で、読みたくな
る「議会だより」の編
集でした。
今後の広報づくりに
生かしていきたいと思
います。

(委員長 金谷 康弘)

議会運営委員会

長野県

議会報告会について学ぶ

議会運営委員会では、10月5日に長野県軽井沢町、6日には、箕輪町へ、「議会報告会」について、視察研修を行いました。軽井沢町議会では、開かれた議会・信頼される議会をめざし、「議会報告会開催要領」を制定。町内3会場で「議会とまちづくりを語る会」を開催していました。箕輪町議会では、町民と議会の意見交換会を開き、最近「ワークショップ形式」に変更しました。

また、「中学生や女性の模擬



開かれた議会への取り組みについて説明を受ける（軽井沢町議会）

議会改革推進特別委員会

埼玉県・神奈川県

議会改革の先進地に学ぶ

10月16・17日の2日、埼玉県三芳町議会と神奈川県大磯町議会と視察研修を行いました。三芳町議会では、平成19年の議会選挙をきっかけに、議会の改革が始まったようです。夜間議会、日曜議会のそれぞれの開催、住民との意見交換の実施。平成22年には、議会基本条例および議員政治倫理条例を策定・公布施行しましたが、インターネット

の普及により、夜間議



大磯町議会で議会活性化の研修

産業建設常任委員会

栃木県

小水力・バイオマス発電を学ぶ

10月24・25日、栃木県内の2カ所で視察研修を行いました。那須野ヶ原土地改良区連合は、栃木県が再生可能エネルギービジネスモデル創造特区の指定を受けたことから、農業用水を利用した小水力発電に取り組んでいて、6カ所に発電所を保有していました。用水路を堰き止めるように設置された、出力30キロワットの発電機を見学しました。

県北木材協同組合那珂川工場内に設置されたバイオマス発電所では、大量の廃材や木くずをチップ化して燃



小水力発電を見学（那須野ヶ原土地改良区連合）

（委員長 平形 薫）

聖籠中学校のNIEの 取り組みを視察

10月30日・31日の2日間、新潟県聖籠町の聖籠中学校と刈羽村で視察研修を行ってきました。

聖籠中学校のNIEの取り組みについては、平成28年に県より実践協力校の指定を受けて、2年間で取り組んでいきました。毎朝

朝活動と称し授業の前の10分間を利用して、新聞記事を読み、感想を書くものですが、書く力が大きく伸びたようです。



NIEは新聞を学校教育に取り入れる活動

自転車によるまちおこし

内灘町は石川県のほぼ中央に位置し、西に日本海、東に河北潟を擁する砂丘の上に築かれたまちです。内灘町を起点に羽咋市まで、全長33・6キロの自転車専用道路が整備されています。吉岡町でも東京へと続くサイクリング道路があり、まちの活性化のためのヒントがあります。

朝日町は富山県の東端に位置し、日本海に面し、東南部は北アルプスがそびえています。私たちの視察に町長が



内灘町にある石川県立自転車競技場

予算決算審査の先進地に学ぶ

京都府大山崎町議会では、副議長、正副予算決算常任委員長が対応してくれました。予算決算常任委員会は、議長、監査員を除く全員で、一般会計、特別会計を審査しています。質疑の方法は吉岡町も同じですが、5日間かけて審査を細かくして参考となりました。

京都府精華町は、6年前に視察をした経過もあります。前回大変参考になり、どのように進歩しているかと、想像しながら行きました。目新しいところは、「事業事務評価シート」による



効果的な審査について研修（大山崎町議会）